



学校だより

令和 7年 11月27日
羽曳野市立恵我之荘小学校
校長 坂井 宏志



気が付けば冬 ～秋はいずこへ～

秋の気配が足早に駆け抜け、冬の寒さが身に染みる季節となりました。気がつくとも今年も残りわずかとなり、子どもたちは息を白くしながらも元気に登校しています。



大きな成長を感じられた2学期

2学期は、運動会、遠足（6年生は修学旅行）、社会見学（フィールドワーク）、学習発表会（フリー参観）など様々な行事がありました。

その中でも、6年生は修学旅行を成功させ、最高学年として大きく成長した姿を見せてくれました。訪問先の信楽（しがらき）では、職人さんから指導を受け陶芸体験（手びねり技法）に取り組み、日本の伝統文化に触れました。志摩スペイン村や鳥羽水族館での集団行動においても、友達と協力し、互いに声を掛け合いながら行動する自律した姿が印象的でした。

また、先日の学習発表会（フリー参観）では、子どもたちの豊かな表現力と学びの深さが光りました。

5年生は、歌と合奏で心をつにた美しく、そして力強い表現力を披露したほか、デフリンピックに関する調べ学習の成果を発表し、社会の課題や多様性について深く考える姿を見せてくれました。

3年生は、気持ちを込めた音読と元気な歌で言葉の力を表現するとともに、5年生との合同演奏にも挑戦し、異学年との交流を通じて、協力することや上級生を目標にする大切さを学びました。

それぞれの学年がこれらの行事を通して、一人ひとりが自分の役割を果たし、人との出会いを大切に、仲間を思いやり、一つの目標に向かって協力することの素晴らしさを体感しました。

学習面では、校内の研究テーマ『個が生きる学び ～数学的に表現する力を高めるために～』のもと授業研究に取り組み、自分の考え（図、式、言葉）を相手にわかりやすく表現し、友達の意見から学ぶ姿が以前にも増して見られました。

また、給食や清掃活動、委員会・クラブ・係活動など、学校生活を通して身につけた「感謝」「責任」「思いやり」などに大きな成長を感じています。



冬休みを迎えるにあたって

長期休みは生活リズムが乱れがちになるため、早寝・早起き・朝ごはんの習慣を大切にしましょう。また、お家や学園でのお手伝いなどを通じた学びの機会をぜひ作ってあげてください。

安全面でのお願い

- 交通事故：暗くなるのが早いため、飛び出しや自転車乗車時のマナーに注意しましょう
- 不審者対応：「いかのおすし」などをご家庭でも確認願います。【防犯意識を高める5つの行動指針】
 - 「いか」…知らないひとにはついて「いか」ない
 - 「の」…こえをかけられても、くるまには「の」らない
 - 「お」…知らないひとにつれていかれそうになったら「お」おきなこえをだす
 - 「す」…こえをかけられたり、おいかけられたりしたら「す」ぐににげる
 - 「し」…こわいことにあったりみたりしたら、すぐにおとなに「し」らせる
- 感染症対策：インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症が流行しています。
⇒手洗い・うがい・マスクの着用や部屋の換気等予防に努めましょう。



3学期は「まとめの時期」そして「次の学年・学校への準備期間」です

3学期は、これまでに身につけた力をさらに確かなものにし、次のステップへとつなげる大切な期間となります。冬休み中に、子どもたちと一緒に2学期の学習内容を振り返ったり、新しい年の目標を立てたりする時間を是非もっていただきますようお願いします。

冬休みは、家庭や地域社会での温かい体験を通して、子どもたちの豊かな感性が育まれる大切な時間でもあります。この2学期で得た大きな成長を土台に、新たな年にさらなる飛躍ができるよう、教職員一同、引き続き指導に力を入れてまいります。